

NEWS RELEASE

<ニュースリリース>

2011年12月13日
PR11-S007

体の向き、ボールのコースを立体的に伝え、セットプレー時などのイメージ共有がしやすい

立体作戦盤 サッカー用



競技用ボールとスポーツエキップメントメーカーの株式会社モルテン(本社:広島市西区、代表取締役社長:民秋清史)は、選手の体の向き、ボールのコースを立体的に伝え、空間イメージを共有しやすい『立体作戦盤 サッカー用』を、2012年1月20日(金)より全国のスポーツ用品店などで販売開始します。

現在、一般的に使用されている丸型マグネットを使用する平面の作戦盤では、直観で状況をイメージしにくく、体の向きや選手のポジションなどが分かりにくいため、選手が十分に理解できない場合がありました。

『立体作戦盤 サッカー用』は、セットプレーやフォーメーションなどの指導時に選手の体の向きや、全体の動きが瞬間的にイメージできるので理解しやすいのが特長で、実際のコートで見える状況が再現でき試合勘が身に付きやすく、集中して指導を受け自ら駒を動かして考える楽しさを実感できる作戦盤です。

立体作戦盤サッカー用は、『バスケットボール用』、『バレーボール用』に次いでシリーズ第3弾となります。

今後も、モルテンブランドの根幹にある“*For the real game*”を実現するため、機能・デザインともに優れたボールとスポーツエキップメントを開発し、スポーツに関わるすべての人の意志・力が100%発揮され、“本物のゲーム”が行なわれる環境を整えることにより、スポーツ関連業界全体の更なる発展に貢献してまいります。

■ 製品特長

- ① 全体の動きからボールの動きまでリアルに再現でき、体の向きや走る方向がわかりやすい。



ポストプレーでパスを受けた選手はボールをしっかりとキープして奥の選手にパスを出します。

ボールを受けた選手は、外側に走りこんできた選手にヒールパスを出します。

最後はキーパーの位置を確認してコースを狙ってシュートします。

- ② 攻守別の選手駒やボール付の指示棒で指導者がアドバイスしやすい

空中でのボールの立体的軌道の説明ができることで、ボールが空中にあるときの動きに対して、各選手がどのように動くのかが同時に説明できます。また、小学生サッカーチームでの市場モニタリングでは、子供たちの興味レベルがあがりコーチングに役立つとの声や、選手同士でフォーメーションの勉強をするようになったとの声もあがっています。



- ③ 毎日の練習をともにする、耐久性の高さを実現しました。

日常的に使用頂けるよう、耐久性の高さを追求しました。磁力テストでは、ボードに逆さに駒を取り付けて10cmの幅を上下に5回/2秒振っても落下しない。また、ボード表面にマグネットを500回こすっても塗装が剥がれないなど、安心して使用頂けるような品質を追求しました。

■ 製品概要

品名(品番)	立体作戦盤 サッカー用(SF0080)
発売日	1月 20 日(金)
価格(税込)	¥13,650
材質	ボード:鉄板、紙、塩化ビニル樹脂 収納袋:ナイロン+ポリウレタンコーティング
サイズ	ボード 横 60cm × 縦 45cm
セット内容	①選手駒(合計 24 個) ②ゴール枠(1 個) ③ナンバーステッカー(2 枚) ④指示棒(1 本) ⑤マーカーペン(黒 1 本) ⑥ボード ⑦収納袋
知的財産権	特許出願中
生産国	台湾製

■ モルテンについて

競技用ボールとスポーツエキップメントメーカーのモルテンは、1958年より、バレー・ボール、サッカーボール、バスケットボール、ハンドボールなどの競技用ボールを製造／販売し、決して妥協することない品質を維持しています。モルテンは世界中のトップリーグやチーム、国際大会で使用される、公式試合球やスポーツエキップメントなどの革新的製品を生み出し、グローバル・スタンダードとしての品質を高め続けています。

詳細については、弊社サイトを参照ください。 URL:www.molten.co.jp

モルテンは、2008年11月1日に創立50周年を迎えました。

■ For the real game(フォー・ザ・リアル・ゲーム) とは

モルテンのブランドステートメントで、『人々の技術や意志が100%発揮されるとき、スポーツは本物になる。モルテンは、ボールとスポーツエキップメントの役割を考え抜き、その本質を形にし、広く提供することで本物のゲームを実現していく』というメッセージが込められています。

■ 製品画像(JPEG)もご用意しております。

ご入用の際は、下記問い合わせ先までご一報いただきますよう、よろしく御願い申し上げます。

報道関係者からのお問い合わせ先

株式会社モルテン 広報室 担当:荒武(広島) 中森(東京)

〒733-0013 広島市西区横川新町1-8 TEL:082-292-1247 FAX:082-292-1386

〒130-0003 東京都墨田区横川5-5-7 TEL:03-3625-8304 FAX:03-3625-8306